讃岐っこ 浪速っこ 一緒につくろう!! 音楽劇Ⅱ

平成25年度

子どもゆめ基金助成事業 活動報告書

活動日:2013年7月29日(月)~31日(水)



主 催:NPO法人ミュージックサポートネットワークぱぴぷぺぽ

HP http://papipupepo.org/

助成団体:独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金

公益法人大阪コミュニティ財団

後援:香川県、香川県教育委員会、善通寺市、善通寺市教育委員会

四国新聞社、RNC 西日本放送、FM香川

協 力:総本山善通寺

はじめに

音楽の力って何だろう? 音楽を通して私たちは何ができるのだろう?

音楽が人々の心を癒す効果があることは周知の事実ですが、そのほかに音楽が様々な力を与えてくれることを実感しています。

今回の音楽劇の活動を通して、参加した子どもたちだけでなく、活動を共にした講師・ボランティア、そして公演をご覧になった親御さんまでも、音楽が人にパワーを与え、人と人が手を繋ぐことの素晴らしさを感じて頂けることと思います。そして、その他にも子供たちの未知なる不思議な魅力をこの報告書を通して感じていただければ幸いです。

概要

- 活動名 「讃岐っこ浪速っこ一緒につくろう音楽劇Ⅱ」
- 物のあふれる都会の子と自然豊かな地方で育った田舎の子。年齢も環境も違う子どもたちが、お互いの違いを認め、刺激を受けながら音楽劇を作り上げる。
 一緒に考え、話し合い、完成させるプロセルの中からは、協調性や忍耐力が生まれ、役者隊・音楽隊・道具隊とそれぞれの得意分野で活動をすることは自信に繋がり、最後の音楽劇発表の場では観客を巻き込んで全員の心が一つになり、大きな感動となって子どもたちの記憶に残る体験となってくれるでしょう。
- 内 容 あらかじめ準備しておいたお話を子どもたちが話し合いながらシナリオに仕上げ、その後、役者隊・音楽隊・道具隊に分かれて準備や練習を行い、最後に全員で音楽劇を公演する。
- 日 程 平成25年7月29日(月)~7月31日(水)
- 活動場所 総本山善通寺内(遍照閣、宿坊いろは会館)
- 参加者 香川と大阪の未就学児(4歳~6歳)・小学生・中学生 計80名を募集
- **参加費** 子ども一人 6,000 円 (2 泊 3 日の宿泊費・食費・保険代含む、大阪からのバス代は別途 2,000 円)
- スタッフ 講師 5 名、ボランティアスタッフ、学生ボランティア募集

実施状況

参加者 讃岐っこ33名(幼児2名、小学生21名) 浪速っこ41名(幼児14名、小学生25名、中学生2名)」名 計74名 **スタッフ** 講師5名、ボランティアスタッフ28名、学生ボランティア1名(高校生)

讃岐っこ浪速っこー緒につくろう音楽劇Ⅱ タイムスケジュール

7月29日(1日目)	7月30日 (2日目)	7月31日 (3日目)
7:00 浪速っこ大阪	5:00 起床、洗面	5:00 起床、洗面
池田市役所出発	5:30 御影堂にて朝のお勤め	5:30 御影堂にて朝のお勤め
10:00 讃岐っこ、受付開始	戒壇めぐり	(正座をして講話・読経を聞く)
(善通寺内いろは会館)	6:30 朝食準備・朝食	戒壇めぐり
浪速っこ、善通寺到着	7:30 遍照閣に移動	(御髪堂地下の真っ暗な所を巡る)
11:00 始まりの会	活動班のスタッフ紹介	6:30 朝食準備・朝食
活動班に分かれ、自己紹介		部屋・荷物の片付け
12:00 昼食(お弁当)	【役者隊】	8:30 遍照閣に移動
13:00 遍照閣に移動	①新しい役のセリフを考える	劇の片付け
活動班のリーダー決め	②セリフの読み合わせ	9:15 善通寺境内散策
講師紹介	③各自自分のセリフを覚える	五重塔は日本で3番目に高い
14:00 大阪の音楽劇団「わお」の	④立ち稽古	10:00 大広間集合、おやつ
劇「たいせつなもの」を見る		10:20「振り返り」
14:50 休憩	①うたの練習	・活動班ごとにこの2日間の
15:10 全員でうたの練習	②雨の音の為の手作り楽器作り	反省や感想を話し合う
15:50 役者隊・音楽隊・道具隊の	③打楽器による合奏の練習	・班ごとに話し合ったことを
自分のやりたい隊に分かれる 【役者隊】		みんなの前で発表する 12:00 バスで うどんツア ーに出発
(1)ストーリーの中で自分のなり	・ 壊れたロボット3体	さぬきうどんのセルフ店で
たい新しい役を考える	・ 録 が に し か り と 3 体・ 針 の 折れ た 時 計	自分の好きなうどんを注文
②その役の名前を考える	•くしゃくしゃのノート など	
【音楽隊】	水の表現の為の青いポンポン	
(1)自分がやりたい打楽器を決める		
②その楽器の練習をする	11:30 各隊合同の練習	15:15 善通寺に移動
【道具隊】	12:00 昼食	讃岐っこ解散
・劇中のパーティーの時の食べ物を		浪速っ子はバスにて大阪へ
紙粘土で作る	全員でうたの練習	
大きな紙に手で自由に絵を描く		19:30 大阪池田市役所到着
(舞台の背景になる)		浪速っ子解散
17:00 いろは会館へ移動	14:00 リハーサル	
18:00 夕食準備•夕食	15:20 休憩	
19:00 幼児及び低学年は入浴	16:00 音楽劇「大切なもの」	
20:00 高学年は入浴	16:50 見に来てくれたお客さまを	
幼児及び低学年は就寝	みんなで見送る	
21:00 高学年就寝	17:30 いろは会館へ移動	
スタッフミーティング	~以降、前日と同じ~	

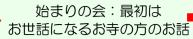
【劇のあらすじ】 物を大切にしない"しゅう"に捨てられた鉛筆のアロンは"あお"に助けられ、"あお"の家に行きます。 そこには捨てられた物たちがいて、みんなでアロンの歓迎パーティが開かれます。 楽しく過ごしたアロンですがおうちに帰りたくなって、家に帰ります。

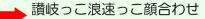
アロンの家族の鉛筆たちはアロンが帰って一安心。でももう"しゅう"には我慢できないと家じゅうの大切にされなかった物たち(壊れたロボットや時計、鉛筆やノートなど)は"しゅう"の家から逃げ出します。物が無くなって困った"しゅう"は、これからは物を大切にするよ!と謝りました。

活動の記録

7/29 (1日目)

11:00 浪速っこ到着











7/30 (2日目)

朝のお勤め:講話、その後読経そして

戒壇めぐりへ

食後はみんなの楽しい・ 時間

お楽しみの夕食



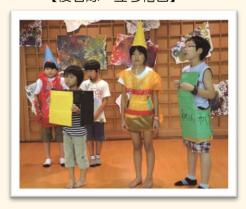
いよいよ音楽劇 の準備も本格化 【役者隊~立ち稽古】

【音楽隊~みんなで合わせるよ】



【道具隊】 ロボットの大きさはこのくらい?





善通寺自衛隊・音楽隊との交流



昼食はセルフの うどん屋さんへ





善通寺境内散策



その後ヘリや戦車の見学

持って来たお弁当でお昼

13:00~ 劇の下地作り

五重塔の前で 最初は歌の練習







【道具隊 パーティーのご馳走作り~】

【音楽隊~どの楽器にしようかな?】

自分のやりたい隊に 分かれて練習





【役者隊〜役やセリフを考えます】



本番前の全員での歌の練習



14:00 リハーサル

16:00 いよいよ本番 音楽劇

「大切なもの」

讃岐っこのご家族の方 たちがたくさん見に来 て下さいました。 (観客数70名以上)

【音楽隊~みんなで劇中効果音を入れます】



【道具隊】 溜まった雨水、バケツで汲み出されます

最後の、全員で声を合わせた大合唱♪たいせつなもの♪





7/31 (3日目)

最終日。今朝も朝5時に起きて、お勤 めをすませました。お世話になった遍 照閣をゴミーつ残さないよう、みんな できれいに片づけします。



【役者隊~にぎやかなパーティーの様子】



ふりかえり (子ともたちの反省会) より



- 大太鼓もジェンべもうまくできた
- お風呂が気持ちよかった
- たくさん友達ができた

【アカシア2くみ】



- かくれんぼが楽しかった
- 劇が楽しくできた
- 劇で言葉が詰まったのが 残念だった
- ・ 文通をする友達ができた

【ガーベラ4くみ】



友達ができてよかった

かった

かった

った

かった

たい

きた

- ・音楽劇が成功してうれしかった
- 自分のセリフがうまく言えてよかった

•大阪の人と劇をできて楽し

香川の方言を教えてもらった。

・寝る時、友達と話して楽し

• セリフを覚えるのが難しか

• 小さい子と遊んで楽しかっ

緊張したけどすごく楽しか

•オープニングの演奏が楽し

・讃岐っこと浪速っこが仲良

手形を取って絵を描いたの

劇のパーティーの料理を運

道具隊でいろいろな物を作

劇の時緊張したけどよくで

お坊さん話の時正座がいた

・戒壇めぐりが怖かった

くなったけど崩さなかった

りたいけど、音楽隊もやり

くできてよかった

が楽しかった

ぶのを頑張った

お風呂が楽しかった友達がいっぱいできた

【マーガレット4くみ】



【ガーベラ3くみ】



- 【マーガレット2くみ】
- - 【ガーベラ1くみ】



【カサブランカ1くみ】



【ガーベラ2くみ】



【カサブランカ3くみ】



【マーガレット5くみ】



【マーガレット3くみ】



【アカシア1くみ】



【アカシア3くみ】



【カサブランカ4くみ】



【カサブランカ2くみ】



【マーガレット1くみ】



【アカシア4くみ】

- 自分が作ったのを役者が使ってくれて嬉しかった
- セリフを覚えるのが大変と思ったが、やってみると簡単だった。
- リーダーでみんなをまとめる のがたいへんだった
- 雨の音をしたのが楽しかった
- ・段ボールのロボットを作ったのが楽しかった。
- セリフを一度も間違わなかったのが嬉しかった
- ・夜、ひろっちに怖い話をしても らったのが楽しかった
- 初めて会った人とお風呂に入って楽しかった
- 朝のお勤めと戒壇めぐりが楽しかった
- 衣装を作るのが楽しかった
- •いろんな楽器をしたいので今度 は音楽隊に入りたい
- 舞台に出れてよかった
- ・音楽隊の音楽がきれいだった
- カスタネットも鈴も上手にできた
- 劇のパーティーの用意をする のが楽しかった
- 楽器がうまくできた
- ・劇で 1 回失敗したけど楽しかった
- 夜周りがうるさかった
- たくさんのお客さんがいて頑張れた
- 本当はだめだったけど鬼ごっ こが楽しかった
- 次も道具隊をしたい
- 雨の音を 1,2,3 で合わすのが 楽しかった
- ・ 夜友達と話したり会館めぐり が楽しかった
- みんなで歌えて楽しかった
- ロボット作りが楽しかった
- 食べたり寝たり、一緒にできて楽しかった
- みんなでご飯を食べたのが楽しかった
- 友達ができてよかった
- ・戒壇めぐりが暗かった
- 朝のお勤めでずっと正座して いて疲れた
- •練習より本番がうまくいった
- 仲良かった子とは更に仲良 く、新しい人とも友達になれ て良かった

講師コメント

【音楽劇監修 楽ようこ】



今年も四国の子どもたちと関西の子どもたちが、一緒に劇を創作することで深く繋がり合えたことに感謝しております。今年は開催2年目となり講師をはじめ子どもたちを支えるスタッフも2泊3日でどれくらいのことができるかということが予測できた為、本番までのプログラム作りや準備が細かくでき、子どもたちもスムーズに様々な活動ができた感じがしています。

子どもたちも昨年からの参加者が半数ほどいたため、その子供たちを中心に話し合いや劇の準備を行うことができました。音楽隊・道具隊・役者隊と 3 グループに分かれての活動が主でしたが、どのグループも活動開始から時間をかけることなく、子どもたち自身が声を掛け合い、協力しながら活動する様子が見られました。

子どもたちにも事前にしおりや口頭説明で本番までのスケジュールを伝えておいたため、小学生の子供たちの中では、どれくらいのペースで何をしなければいけないかということが何となく共通理解できていたようで、子どもたちの距離も素早く縮まったのではないかと思います。

限られた少ない時間の中で、意見を交わしながら高学年の子供たちを中心に話をまとめ、劇を完成させていこうとする姿に感心、感動しました。

【音楽指導担当 山地寛和】



今回の創作劇の活動では、知らない子ども同士が繋がり、心を通わせ、意見やアイディアを共有し、1つのオリジナル作品を作り上げました。

この作業の中から、自分のしたいことや思いを、集団の中で示しそれを実現していく難しさも学んだでしょう。またグループワークの中で、自己理解と他者理解する力を身につけ、生きていく上で何が必要かを知るきっかけになったことでしょう。

このような事業は、多くの大人の細かな配慮と事前準備、資金の援助などの下に成り立っています。

子どもゆめ基金、大阪コミュニティ財団、ぱぴぷぺぽのみなさん、善通寺の方々、またボランティアのスタッフのみなさん、保護者のみなさんのご理解のおかげで子どもたちに素晴らしい活動を経験させてあげることができた事、心より感謝いたします。

また、子どもの創造性と頑張りに大きな拍手を送ります。そして、子どもから学ばせてもらえた事に喜びと感謝の 気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

【役者隊(身体表現)指導 上原美千枝】



前回も参加させて頂いて、今回もまた子どもたち共に、大切な経験をさせて頂きました。本当に短い間で新しいお友達、大人たちと話し合い、練習をして、1 つの劇を作る。歌もいつの間にか覚えているし・・・。私は役者隊の指導をさせて頂きましたが、練習時には段ボールで作った衣装が「暑い、動きにくい」と言ってすぐに脱いでしまった子が、本番では出番はまだまだなのに早くから着て「キンチョウするっ!」と言っている顔が忘れられません。

あのドキドキする気持ち、セリフは忘れないか!練習通りに動けるか!みんな上手くやれるか!でもやるしかない!この心が震える体験をたくさん経験することによって、感じる・感じられる心が育つのです。

今回の経験が、またいつかどこかで役立つことを願っています。

【道具隊指導 宮城涼子】



少ない時間の中で、舞台の飾りや大きな道具、衣装作り、セッティング、劇中の道具出し・・ と覚えること、やることいっぱい!

大忙しの道具隊でしたが、そんな中で讃岐っこ浪速っこが協力し、想像力と創造力たっぷりの素敵 な作品が出来上がってくることに感動しました。

また、劇中でそれが役に立つことを子供たちはとても楽しそうな表情で見ていました。

役者隊・道具隊・音楽隊それぞれの子供たちが最後に団結し、まさに自身のために作り上げた「大切なもの」を舞台のそでから見せてもらった時には、あらためて子どもの持つ力の大きさに感心させられました。

今回の合宿は、朝早くからのお勤めや自衛隊音楽隊との交流など、子どもたちが繋がりを深めた時間であったと振り返ります。

【役者隊(言語表現)指導 大上一枝】



作り上げるって楽しい!仲間と繋がるってすばらしい!カー杯がんばるって気持ちいい!!!今年もまた子どもたちは大きな宝物を得ることができました。このような場があると、子どもは大人の予想を軽々と超えるパワーを発揮しますね。ぱぴぷぺぽさんに感謝です。

終わりに

昨年初めて、瀬戸内海の伊吹島という小さな島で、香川と大阪の子どもたちで 2 泊 3 日の合宿をしながら音楽劇の制作をし、便利な生活に慣れた子供たちが島での不便な生活を経験しながら逞しく成長する姿に島の方たちと一緒に感動したものでした。

本年は合宿場所を弘法大師ご生誕の地である総本山善通寺という由緒正しき場所にて開催することができました。

朝の勤行、戒壇めぐりなどほとんどの子どもが初めてであろう仏教文化の体験でしたが、早朝から奏でられる朗々とした読経が響き渡る中、どの子も姿勢を崩さず手を合わせる姿に、子供たちは本物を見分ける力を持っていることにある種の驚きを感じ、音楽劇制作のパワーあふれる様子とはまた違った新たな子どもたちの一面を見せてくれました。

今回は同じ善通寺に陣営を構える自衛隊第14旅団のご厚意により、第14音楽隊との交流も行うことができました。音楽を愛する子どもたちやスタッフにとって、善通寺での合宿最後のとても素敵なプレゼントとなりました。

様々な方々のご協力により素晴らしい音楽劇の完成と、子どもたちや参加したスタッフの新しい出会いに感謝しながら本年も無事「讃岐っこ浪速っ子こー緒につくろう音楽劇II」を終えられたことに感謝申し上げます。

この活動で子どもたちの初めての体験、"親から離れて宿泊、お寺で生活、新しい友達との出会い、自分たちで音楽や衣装制作"etc をしました。どの子も個性を発揮し、それぞれ違った角度からアプローチをし、一つの目的に向かい力を合わせた記憶は思い出となって残るだけでなく、新しいことへチャレンジする楽しさ、チャレンジがまた新たな成功体験を生み、それが明日へのエネルギー、言い換えれば生きることの楽しさと繋がっていくことと思います。

素晴らしい参加者や講師、スタッフ一同、互いに元気を与え合い(愛)ながら、「来年もぜひ会いたいね!」と再会を誓いました。

最後になりましたが、子供たちの育成支援のために深いご理解をいただきました、子どもゆめ基金、大阪コミュニティー財団様に深く御礼申し上げます。 理事長 大喜多 惠子

編集後記

今夏は各地で猛暑日の更新記録が続出する暑い々夏でした。その暑さにもようやく陰りの見え始めた今日、ようやく活動報告書ができあがりました。子どもたちの心に刻まれたこの夏の熱い活動の記憶を、ここに記録できたことを嬉しく思います。

講師の先生方、力強いコメントをいただきありがとうございました。ご協力頂いたたくさんのボランティアスタッフの方々、総本山善通寺のみなさま、善通寺自衛隊のみなさま、本当にお世話になりありがとうございました。心より感謝申し上げます。

発行

平成 25 年 8 月 25 日 NPO 法人ミュージックサポートネットワークぱぴぷぺぽ 〒768-0052 香川県観音寺市栗井町 1192 番地 2

TEL,FAX0875-27-6348

HP http://papipupepo.org/

Mail npopapipupeopo@nexyzbb.ne.jp